

2013年3月期 第2四半期累計期間 決算説明資料

1 連結業績の概要

- 1) 連結業績概要 …P. 2
- 2) 売上高の変動要因 …P. 3
- 3) 営業利益の変動要因 …P. 4

2 連結業績の詳細

- 1) セグメント別売上高・営業利益 …P. 5
- 2) 計画比 …P. 12
- 3) 設備投資他 …P. 13
- 4) 損益計算書 …P. 14

3 2013年3月期 業績予想

- 1) 2013年3月期 業績予想 …P. 15
- 2) セグメント別売上高・営業利益 …P. 16

4 その他の情報

- 1) 配当予想について …P. 17



当資料に記載されている将来の見通しなどについては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、商品需給、新技術の進展などにより、今後において業績見通しに変動するなどのリスクや不確実性を含んでおります。

従いまして、投資判断を決定する場合には、本資料の将来の見通しのみに依拠することは、お控えくださるようお願い申し上げます。

また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。

1

連結業績の概要

連結業績概要 前年同期比

GLORY

売上高

タラリス社の業績への寄与による海外市場の拡大、並びに国内市場の販売が堅調に推移したことにより、前年同期に比べ増加。

利益

タラリス社の業績への寄与をはじめとする売上高の増加に加え、海外生産・海外調達等のコストダウン施策を展開した結果、前年同期に比べ増加。

(百万円)	2012年3月期 第2四半期 累計期間	2013年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比
売上高	67,255	78,875	+17.3%
うち 保守売上高	16,849 (25.1%)	21,248 (26.9%)	+26.1%
営業利益	4,172 (6.2%)	4,628 (5.9%)	+10.9%
経常利益	4,391 (6.5%)	4,542 (5.8%)	+3.4%
四半期純利益	2,228 (3.3%)	2,288 (2.9%)	+2.7%

※為替レート [ドル]80円 [ユーロ]100円

2

2013年3月期 第2四半期累計期間の「連結業績」について

当第2四半期は前年同期と比べ増収増益。

〔売上高〕

前年同期比プラス17.3%の788億7,500万円。

タラリス社の業績への寄与、並びに金融市場を除く国内の3つのセグメントが堅調に推移。

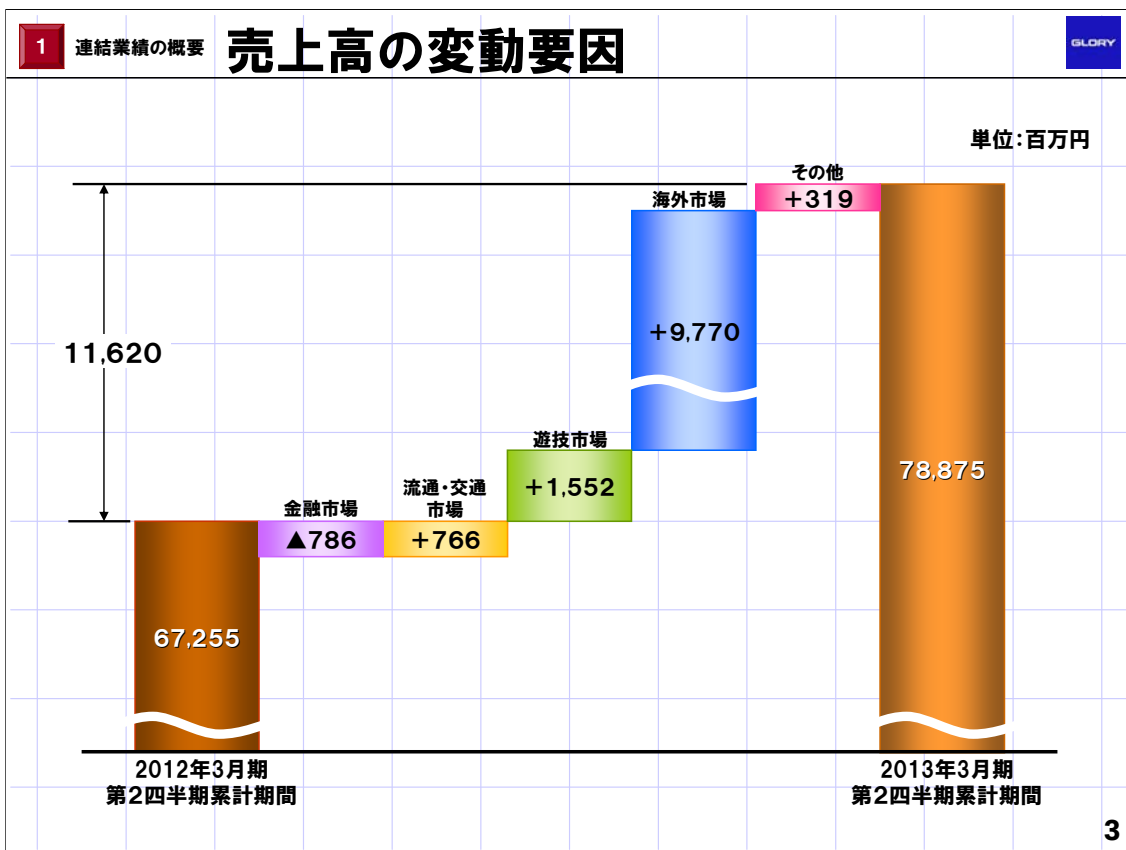
〔利益〕

営業利益は、前年同期比プラス10.9%の46億2,800万円。

タラリス社の業績への寄与をはじめとする売上高の増加に加え、海外生産調達等のコストダウン施策効果。

経常利益は、前年同期比プラス3.4%の45億4,200万円。

四半期純利益は、前年同期比プラス2.7%の22億8,800万円。



前期と当期の「セグメント別売上高の変動要因」について

当第2四半期は前年同期比116億2,000万円の増収。

[売上高減少セグメント]

金融市場・・・前年同期比マイナス7億8,600万円。

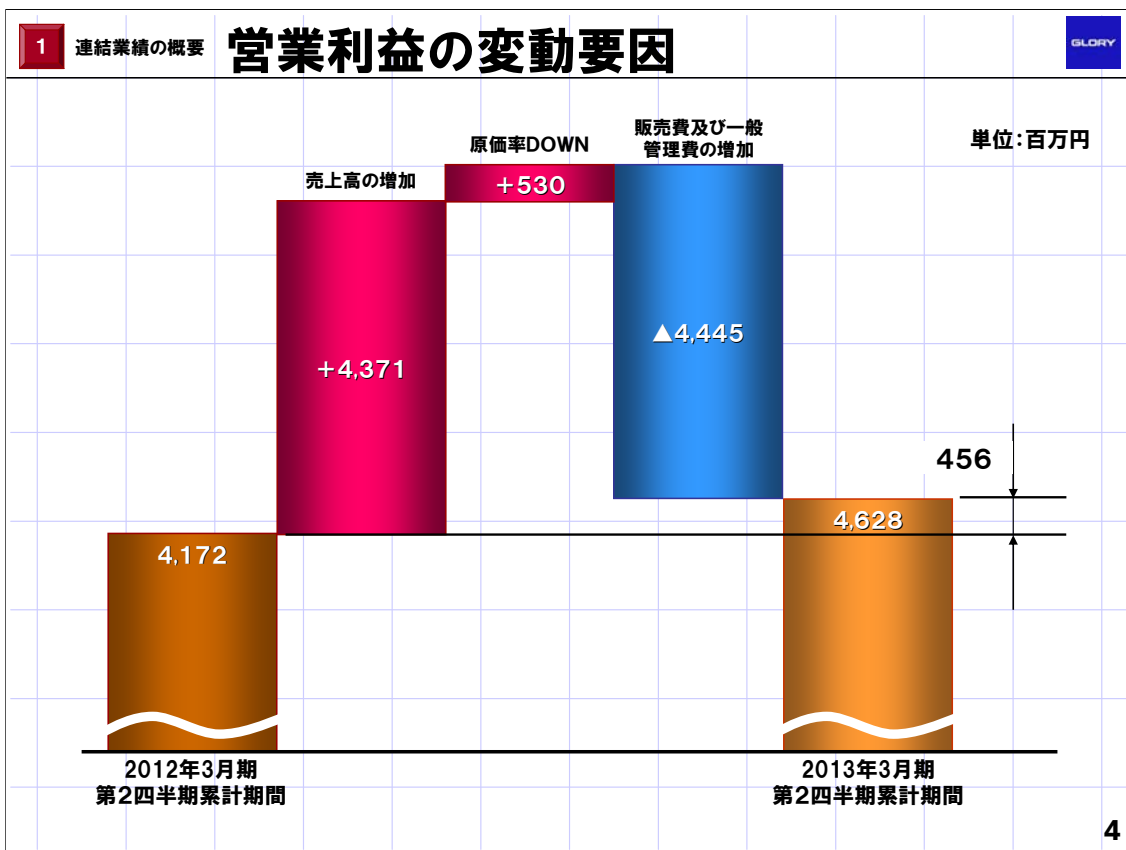
[売上高増加セグメント]

流通・交通市場・・・前年同期比プラス7億6,600万円。

遊技市場・・・前年同期比プラス15億5,200万円。

海外市場・・・前年同期比プラス97億7,700万円。

その他・・・前年同期比プラス3億1,900万円。



前期と当期の「営業利益の変動要因」について

当第2四半期は前年同期比4億5,600万円の増益。

[主な増加要因]

売上高の増加による効果が43億7,100万円。

原価率ダウン(前年同期比マイナス0.7%)の影響が5億3,000万円。

[主な減益要因]

販管費増加による影響マイナス44億4,500万円。

セグメント別売上高・営業利益 前年同期比

(単位:百万円)

セグメント	売上高			営業利益		
	2012年3月期 第2四半期 累計期間	2013年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比	2012年3月期 第2四半期 累計期間	2013年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比
 金融市場	21,186	20,400	▲786 (▲3.7%)	1,839	1,644	▲195 (▲10.6%)
 流通・交通 市場	13,151	13,917	+766 (+5.8%)	1,724	1,332	▲392 (▲22.7%)
 遊技市場	10,453	12,005	+1,552 (+14.8%)	129	526	+397 (+307.8%)
 海外市場	15,623	25,393	+9,770 (+62.5%)	736	1,148	+412 (+56.0%)
 その他	6,839	7,158	+319 (+4.7%)	▲258	▲23	+235 (-)
合 計	67,255	78,875	+11,620 (+17.3%)	4,172	4,628	+456 (+10.9%)

「セグメント別の業績」について

[セグメント別売上高]

金融市場以外の4つのセグメントは前年同期比プラスで推移。

[セグメント別営業利益]

前年同期比プラスのセグメント・・・遊技市場、海外市場、その他

前年同期比マイナスのセグメント・・・金融市場、流通・交通市場

2

連結業績の詳細

金融市場

GLORY

(単位:百万円)

主要製品の販売が低調

オープン出納システムの販売は、中小規模店舗向けのコンパクトタイプは堅調であったものの、従来タイプが低調。また、多能式紙幣両替機の販売は、更新需要を捉え順調であり、市場全体としては前年同期並みの販売で推移。

セグメントの概要

国内の金融機関、日本郵政、OEM先等への販売・保守

主要製品

オープン出納システム
WAVEシリーズ

窓口用入出金
システムのユニット
RBシリーズ

多能式紙幣両替機
ENシリーズ

	2012年3月期 第2四半期 累計期間	2013年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比
売上高	21,186	20,400	▲786 (▲3.7%)
構成比率	31.5%	25.9%	▲5.6%
営業利益	1,839	1,644	▲195 (▲10.6%)
構成比率	44.1%	35.5%	▲8.6%
営業利益率	8.7%	8.1%	▲0.6%

6

6

「金融市場」について

主要製品であるオープン出納システムの販売は、コンパクトタイプは堅調、従来タイプは低調に推移。

〔売上高〕

前年同期比マイナス3.7%の204億円。

〔営業利益〕

前年同期比マイナス10.6%の16億4,400万円。

2

連結業績の詳細

流通・交通市場

GLORY

(単位:百万円)

売上金入金機の販売が堅調

レジつり銭機の販売は低調であったものの、警備輸送市場向けの売上金入金機や店舗入出金機の販売は好調であり、市場全体としては堅調な販売で推移。

セグメントの概要

国内のスーパーマーケット、百貨店、警備輸送会社、鉄道会社等への販売・保守

主要製品

レジつり銭機
RT/RADシリーズ

小型入金機
DS・DSSシリーズ

現金入出金機
DSRシリーズ

	2012年3月期 第2四半期 累計期間	2013年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比
売上高	13,151	13,917	+766 (+5.8%)
構成比率	19.6%	17.6%	▲2.0%
営業利益	1,724	1,332	▲392 (▲22.7%)
構成比率	41.3%	28.8%	▲12.5%
営業利益率	13.1%	9.6%	▲3.5%

7

7

「流通・交通市場」について

主要製品であるレジつり銭機の販売は低調に推移。

警備輸送市場向けの売上金入金機や店舗入出金機の販売は順調に推移。

〔売上高〕

前年同期比プラス5.8%の139億1,700万円。

〔営業利益〕

前年同期比マイナス22.7%の13億3,200万円。

減益要因:製品ミックスの悪化、及び研究開発費の増加。

2 連結業績の詳細		遊技市場			
				(単位:百万円)	
		2012年3月期 第2四半期 累計期間	2013年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比	
パチスロ関連製品等の販売が順調 パチスロ人気の継続に伴い、台間メダル貸機を始めとするカードシステム等の販売は順調に推移。 また、各台計数機の販売も順調に推移。		10,453	12,005	+1,552 (+14.8%)	
セグメントの概要 国内の遊技場(パチンコホール等)への販売・保守		15.5%	15.2%	▲0.3%	
主要製品 カードシステム  管理ターミナル カードユニット カード精算機 景品保管機 JKシリーズ 		129	526	+397 (+307.8%)	
		3.1%	11.4%	+8.3%	
		1.2%	4.4%	+3.2%	

8

「遊技市場」について

パチスロ人気の継続。台間メダル貸機をはじめとするカードシステムの販売が順調に推移。
各台計数機の販売も順調に推移。

〔売上高〕

前年同期比プラス14.8%の120億500万円。

〔営業利益〕

前年同期比プラス307.8%の5億2,600万円。

2

連結業績の詳細

海外市場

GLORY

(単位:百万円)

OEM商品等の販売が堅調

OEM商品であるATM用紙幣入金ユニットや紙幣入金整理機の販売は好調に推移。また、Talaris Topco Limitedの買収により、販売は大幅に増加。

セグメントの概要

海外の金融機関、警備輸送会社、カジノ、
OEM先等への販売・保守

主要製品

紙幣入出金機
RBGシリーズ

紙幣整理機
UW・USFシリーズ

ATM用
紙幣入金ユニット
UDシリーズ

	2012年3月期 第2四半期 累計期間	2013年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比
売上高	15,623	25,393	+9,770 (+62.5%)
構成比率	23.2%	32.2%	+9.0%
営業利益	736	1,148	+412 (+56.0%)
構成比率	17.6%	24.8%	+7.2%
営業利益率	4.7%	4.5%	▲0.2%

9

9

「海外市場」について

OEM商品のATM用紙幣入金ユニットの販売は好調に推移。
 紙幣整理機の販売も順調に推移。
 タラリス社の買収により、売上高は大幅に増加。

〔売上高〕

前年同期比プラス62.5%の253億9,300万円。

〔営業利益〕

前年同期比プラス56%の11億4,800万円。

地域別売上高

(単位:百万円)

海外 地域別売上高	2012年3月期 第2四半期 累計期間	2013年3月期 第2四半期 累計期間	差異
米 州	3,896	7,929	+4,033
欧 州	8,224	13,088	+4,864
アジア	3,502	4,375	+873
内 中 国	1,265	1,360	+95
合 計	15,623	25,393	+9,770
内 OEM	4,662	6,039	+1,377

10

海外の「地域別売上高」について

〔米州〕

グローリーの直販が堅調に推移したことに加え、タラリス社の業績が寄与。
前年同期比プラス103.5%の79億2,900万円。

〔欧州〕

グローリーの直販は低調。タラリス社の業績が寄与。
前年同期比59.1%の130億8,800万円。

〔アジア〕

グローリーの中国を除く直販は低調。タラリス社の業績が寄与。
前年同期比プラス24.9%の43億7,500万円。

2 連結業績の詳細		その他			GLORY		
		(単位:百万円)					
		2012年3月期 第2四半期 累計期間	2013年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比			
券売機等の販売が堅調							
券売機や診療費支払機、カード関連製品の販売が堅調に推移。							
セグメントの概要							
国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守							
主要製品							
 診療費支払機 FHPシリーズ		 印刷式同時券売機 VPシリーズ	 公営競技市場向け 当選金払出ユニット RBKシリーズ				
		売上高	6,839	7,158	+319 (+4.7%)		
		構成比率	10.2%	9.1%	▲1.1%		
		営業利益	▲258	▲23	+235 (-%)		
		構成比率	—	—	—		
		営業利益率	—	—	—		

11

「その他」について

券売機や診療費支払機、カード関連製品の販売が堅調に推移。

〔売上高〕

前年同期比プラス4.7%の71億5,800万円。

〔営業損益〕

2,300万円の営業損失。

(単位:百万円)

セグメント	2013年3月期 第2四半期累計期間					
	売上高			営業利益		
	計画	実績	差異	計画	実績	差異
 金融市場	21,000	20,400	▲600 (▲2.9%)	1,300	1,644	+344 (+26.5%)
 流通・交通市場	13,500	13,917	+417 (+3.1%)	1,300	1,332	+32 (+2.5%)
 遊技市場	12,000	12,005	+5 (+0.0%)	500	526	+26 (+5.2%)
 海外市場	26,500	25,393	▲1,107 (▲4.2%)	1,600	1,148	▲452 (▲28.3%)
 その他	7,000	7,158	+158 (+2.3%)	▲200	▲23	+177 (-)
合 計	80,000	78,875	▲1,125 (▲1.4%)	4,500	4,628	+128 (+2.8%)

12

セグメント別業績の「計画との比較」について

〔セグメント別売上高〕

計画比プラスのセグメント…流通・交通市場、遊技市場、その他。

計画比マイナスのセグメント…金融市場、海外市場。

〔セグメント別営業利益〕

計画比プラスのセグメント…金融市場、流通・交通市場、遊技市場、その他。

計画比マイナスのセグメント…海外市場。

設備投資他

(単位:百万円)

	2012年3月期 第2四半期 累計期間	2013年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比	四半期毎の推移														
設備投資額	3,134	4,357	+1,223 (+39.0%)	<table><tr><th>四半期</th><th>設備投資額</th></tr><tr><td>FY11 (1Q)</td><td>1,187</td></tr><tr><td>FY11 (2Q)</td><td>1,947</td></tr><tr><td>FY11 (3Q)</td><td>1,411</td></tr><tr><td>FY11 (4Q)</td><td>2,163</td></tr><tr><td>FY12 (1Q)</td><td>1,861</td></tr><tr><td>FY12 (2Q)</td><td>2,496</td></tr></table>	四半期	設備投資額	FY11 (1Q)	1,187	FY11 (2Q)	1,947	FY11 (3Q)	1,411	FY11 (4Q)	2,163	FY12 (1Q)	1,861	FY12 (2Q)	2,496
四半期	設備投資額																	
FY11 (1Q)	1,187																	
FY11 (2Q)	1,947																	
FY11 (3Q)	1,411																	
FY11 (4Q)	2,163																	
FY12 (1Q)	1,861																	
FY12 (2Q)	2,496																	
減価償却費	3,236	3,824	+588 (+18.2%)	<table><tr><th>四半期</th><th>減価償却費</th></tr><tr><td>FY11 (1Q)</td><td>1,555</td></tr><tr><td>FY11 (2Q)</td><td>1,681</td></tr><tr><td>FY11 (3Q)</td><td>1,785</td></tr><tr><td>FY11 (4Q)</td><td>1,821</td></tr><tr><td>FY12 (1Q)</td><td>1,532</td></tr><tr><td>FY12 (2Q)</td><td>2,292</td></tr></table>	四半期	減価償却費	FY11 (1Q)	1,555	FY11 (2Q)	1,681	FY11 (3Q)	1,785	FY11 (4Q)	1,821	FY12 (1Q)	1,532	FY12 (2Q)	2,292
四半期	減価償却費																	
FY11 (1Q)	1,555																	
FY11 (2Q)	1,681																	
FY11 (3Q)	1,785																	
FY11 (4Q)	1,821																	
FY12 (1Q)	1,532																	
FY12 (2Q)	2,292																	
研究開発投資額	5,087	5,523	+436 (+8.6%)	<table><tr><th>四半期</th><th>研究開発投資額</th></tr><tr><td>FY11 (1Q)</td><td>2,354</td></tr><tr><td>FY11 (2Q)</td><td>2,733</td></tr><tr><td>FY11 (3Q)</td><td>2,416</td></tr><tr><td>FY11 (4Q)</td><td>2,431</td></tr><tr><td>FY12 (1Q)</td><td>2,521</td></tr><tr><td>FY12 (2Q)</td><td>3,002</td></tr></table>	四半期	研究開発投資額	FY11 (1Q)	2,354	FY11 (2Q)	2,733	FY11 (3Q)	2,416	FY11 (4Q)	2,431	FY12 (1Q)	2,521	FY12 (2Q)	3,002
四半期	研究開発投資額																	
FY11 (1Q)	2,354																	
FY11 (2Q)	2,733																	
FY11 (3Q)	2,416																	
FY11 (4Q)	2,431																	
FY12 (1Q)	2,521																	
FY12 (2Q)	3,002																	

「設備投資など」について

設備投資額は、43億5,700万円、
減価償却費は、38億2,400万円、
研究開発投資額は、55億2,300万円で推移。

損益計算書・包括利益計算書

(単位:百万円)

(百万円)	2012年3月期 第2四半期 累計期間	百分比 (%)	2013年3月期 第2四半期 累計期間	百分比 (%)	増 減
売上高	67,255	100.0	78,875	100.0	+11,620
売上原価	41,954	62.4	48,673	61.7	+6,719
販管費	21,128	31.4	25,573	32.4	+4,445
営業利益	4,172	6.2	4,628	5.9	+456
営業外収益	600	0.9	649	0.8	+49
営業外費用	382	0.6	736	0.9	+354
経常利益	4,391	6.5	4,542	5.8	+151
特別利益	69	0.1	9	0.0	▲60
特別損失	239	0.4	260	0.3	+21
税金等調整前 四半期純利益	4,221	6.3	4,291	5.4	+70
法人税等	1,733	2.6	1,829	2.3	+96
四半期純利益	2,228	3.3	2,288	2.9	+60
少数株主損益調整前 四半期純利益	2,487	3.7	2,461	3.1	▲26
その他包括利益合計	356	0.5	550	0.7	+194
四半期包括利益	2,844	4.2	3,011	3.8	+167

①売上原価率：タラリス社の連結会計組み入れの影響等により0.7%ダウン。

②販管費：タラリス社の連結会計組み入れの影響等により増加。

③営業外費用：タラリス社買収に関する借入金の支払利息他(697百万円)が発生。

「連結損益計算書」について

〔営業利益〕

前年同期比プラス10.9%の46億2,800万円。

原価率は前年同期比マイナス0.7%、

販管費率は前年同期比プラス1.0%で推移。

〔経常利益〕

前年同期比プラス3.4%の45億4,200万円。

営業外損益に、タラリス社の買収に関するブリッジローン手数料4億5,500百万円や支払利息2億4,200万円を計上。

〔四半期純利益〕

前年同期比プラス2.7%の22億8,800万円。

主だった特別損益はなし。

〔包括利益〕

少数株主損益調整前当期純利益24億6,100万円に、

その他の包括利益5億5,000万円を合わせて、30億1,100万円。

4	2013年3月期 業績予想	2013年3月期 業績予想		GLORY
売上高		M & Aによる海外市場の拡大、並びに国内市場の深掘りが進み、前年同期に比べ増加。		
利 益		M & Aによる効果とコストダウン施策の展開等により、前年同期に比べ増加。		
(百万円)	2012年3月期 (平成24年3月期)	2013年3月期 (平成25年3月期)	前年同期比	
売上高	146,937	185,000	+25.9%	
うち 保守売上高	33,944 (23.1%)	46,500 (25.1%)	+37.0%	
営業利益	11,274 (7.7%)	14,500 (7.8%)	+28.6%	
経常利益	11,908 (8.1%)	13,500 (7.3%)	+13.4%	
当期純利益	6,246 (4.3%)	7,500 (4.1%)	+20.1%	
※為替レート [ドル]80円 [ユーロ]100円				15

「2012年3月期の業績予想」について

第1四半期 決算発表時の予想値から変更なし。

〔通期〕

〔売上高〕前年同期比プラス25.9%の1,850億円、
 〔営業利益〕前年同期比プラス28.6%の145億円、
 〔経常利益〕前年同期比プラス13.4%の135億円、
 〔当期純利益〕前年同期比プラス20.1%の75億円を予想。

4

2013年3月期
業績予想

GLORY

セグメント別売上高・営業利益

(百万円)	2013年3月期(平成25年3月期)					
	上半期 実績		下半期 予想		通期 予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
金融市場	20,400	1,644	24,600	2,556	45,000	3,900 →4,200
流通・交通市場	13,917	1,332	15,583	2,468	29,500	3,700 →3,800
遊技市場	12,005	526	13,495	1,474	25,500	1,800 →2,000
海外市場	25,393	1,148	44,607	3,352	70,000	5,300 →4,500
その他	7,158	▲23	7,842	23	15,000	▲200 →0
合 計	78,875	4,628	106,125	9,872	185,000	14,500

16

16

「セグメント別の売上高・営業利益の予想」について

市場環境等を勘案し、第1四半期決算発表時から営業利益を変更。

〔セグメント別営業利益〕

[金融市場] 38億円→42億円
 [流通・交通市場] 37億円→38億円
 [遊技市場] 18億円→20億円
 [海外市場] 53億円→45億円
 [その他] ▲2億円→ 0億円

2013年3月期の配当について

利益配分に関する基本方針

将来の事業展開に備えた財務体質の維持・強化を図りつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。具体的には
「連結自己資本配当率1.8%を下限とし、連結配当性向25%以上を目標とした利益配分を行う」こととしております。

1株当たりの配当金	中間期末 予想	期末 予想	年間 予想
2013年3月期 (2012年5月10日公表)	21円00銭	21円00銭	42円00銭 (配当性向36.8%)

(ご参考)

2012年3月期	20円00銭	22円00銭	42円00銭 (配当性向44.2%)
----------	--------	--------	-----------------------

「配当予想の予想」について

前期から配当の下限を連結自己資本配当率を1.8%に引き上げ、
 連結配当性向につきましては引き続き25%以上を目標とした利益配分を
 実施。

〔一株当たりの配当金〕

〔中間期末〕21円(予定)

〔期 末〕 21円(予定)

〔年 間〕 42円(予定)